

第 196 回東海高分子研究会講演会

主題 = 精密分子設計・構造制御に基づく機能性高分子の開発

<趣旨> 東海高分子研究会では、東海地区の学生や大学・企業で高分子に携わる研究者を対象に、年間で 3 回の講演会を開催しております。今年度 1 回目の講演会では「精密分子設計・構造制御に基づく機能性高分子の開発」と題し、次世代の有機デバイスの中核材料である共役高分子や、外部刺激を可視化する高分子など今後の未来を担う高分子の設計法について、各分野を開拓されている 2 名の先生に最新の研究成果についてご講演をいただきます。産・官・学の若手研究者間の交流も深めることができますので、積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。なお、東海地区以外からの参加者も歓迎致します。

また、今回はハイブリッド開催となっておりますので、当日現地に来られない方も是非オンラインでご参加ください。ただし、現地にお越しいただくことが可能な方におかれましては、できる限り対面でのご参加をお願い致します。質疑応答で質問が多数出た場合、現地会場の質問を優先させていただき、時間の都合上オンラインからの質問を受け付けられない場合がございますのでご了承ください。皆様のご参加をお待ちしております。

主催 高分子学会東海支部 東海高分子研究会

日時 4 月 18 日 (土) 13:30 ~ 16:00

会場 名古屋大学 オークマホール (Zoom ハイブリッド開催)

プログラム <13:30 – 16:00>

13:30 – 13:35 開会の挨拶

13:35 – 14:35 講演 1

「 π 共役ポリマーを簡単にきれいに作る：高性能直接的アリール化重合触媒の開発」

キーワード: π 共役ポリマー・精密重合・遷移金属触媒・

グリーンケミストリー・電子機能性材料

(相模中央化学研究所) 脇岡 正幸 先生

14:50 – 15:50 講演 2

「pN オーダーの力を可視化する超分子メカノフォア」

キーワード: 超分子メカノフォア・メカノクロミック蛍光材料・

ポリウレタンエラストマー・力の可視化

(東京科学大学) 相良 剛光 先生

15:50–16:00 閉会の挨拶

参加要項

- (1) 定員: 100 名 (現地・オンラインそれぞれ) (2) 参加費: 無料 (3) 申込締切: 4 月 11 日(土)
- (4) 申込方法: 下記の参加登録フォームにて必要事項のご入力の上、送信ボタンを押してください。
- (5) 幹事: 吉田 真也(名古屋大学)、梅基 幹也 (東亜合成(株))
- (6) お問い合わせ先: 吉田 真也 e-mail: yoshida(☆)chembio.nagoya-u.ac.jp (☆)を@に変えてご利用ください。

参加登録フォーム: <https://forms.gle/FLJKeQF4CVLSuGB59>